



# 明倫の里 城北

# ともひび

発行・城北コミュニティ 丸亀市御供所町一丁目5番20号  
城北コミュニティセンター「明倫」☎25-2141

## 城北地区人口

世帯数	3,013 (+15)
人口	6,940人(+45)
男	3,213人(+22)
女	3,727人(+23)

(9月1日現在)

(カッコ内は8月1日比)

## タウンミーティング(市長と語る会)

七月二十三日、城北コミュニティセンターで新井市長、担当部長、課長が地域住民と膝を交えて意見交換会が開催されました。

初めに市長が市の財政や当面する諸問題について話され、「皆さんの意見を反映させた市政」と力強い挨拶がありました。



①コミュニティに対しての市の方針を尋ねると現在、国の方針でコミュニティを自主的運営を進めているので、十九年度にもモデルケースとして、一地区で実施できないだろうかお願している。

②城北地区の防災対策については一人ひとりが自分の身は自分で守ることを認識して地域でこれからの防災を考え取り組みその中で行政としてやるべきことは依頼して欲しい。



熱心な質問で盛りあがった会場

③環境整備については東汐入川の埋立は平成二十年工事完了の予定。その後の利用については地域と行政で共に考えていくのご意見を……



市民会館で熱い決意

## 地域の宝 子ども達を見守りたい

④子どもの安全についても話しあわれました。

全国で子どもが犠牲になる事件が相次ぐ中、昨年八月二十八日「城北防犯パトロール隊」が活動を始めました。

当初八十名でしたが城北小PTAも合流して約二百名が登録、その帽子とたすきを着用、当番制で見守ってきました。

本年七月二十四日には丸亀市学校安全推進委員会の呼びかけで、交流会が開催され五百名が参加して意見交換がありました。

城北小児童代表からはパトロールの人がつけている黄色のたす

きを見ると安心できる。気軽に声をかけてくれるので話をすると仲良くなりました。といった感謝の気持ちも伝えられました。また城北コミュニティの近藤照司環境部会長からパトロール隊の状況説明がありました。

警察、市からは事件や不審者の最近の動きについて説明があり、市民のたくさん目や情報が事故を未然に防ぐ鍵になること、犬の散歩時、井戸端会議の復活など気負わず、気楽に、気長く続けてと要望がありました。

パトロール隊としては継続させる難しさや不安はありますが、今後も気をひきしめて見守り続けていきたいと思います。

これからの課題として、子ども自身に「してはいけないこと」「もしトラブルがあったら」等について家庭や学校での生活指導の大切さが提案されました。

一年間さしたる事件や事故もなく九月より二年目に入りました。地域の皆様のご支援よろしくお願いたします。

# 第10回 ほくほく ふれあいまつり

十月八日(日)開催予定のふれあいまつりは、例年通り城北小学校で行われます。

子どもから大人までのみんなが、楽しめるようにとそれぞれの担当ごとに、趣向をこらしているようです。バザーのテント村、子どもの演奏、シートベルト体験、骨密度測定、児童や大人の作品展など盛りだくさんです。

最後は人気の「夢くじ」で幕を閉じます。  
ご期待下さい。

## 福祉保健推進委員 委嘱状の交付

新しく城北地区の福祉保健推進委員となった十二人への委嘱状交付式が七月二十三日、城北コミュニティセンターで行われました。新推進委員はこの春、自治会長らに就任した人たちです。

式では委嘱状交付のあと、丸田喜久雄・市福祉課長から福祉保健推進委員の役割、香川章・市社会福祉協議会事務局次長から社協の事業などについて説明がありました。任期は十九年六月末まで。

## 丸亀市消防団 第1分団が準優勝

### 県消防操法大会

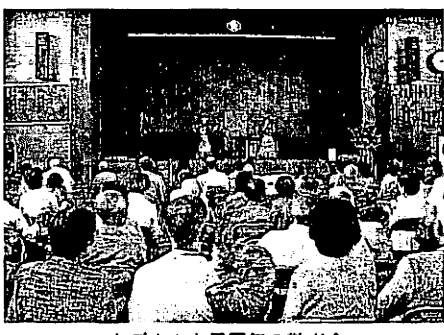


機敏な動作を見せる第1分団員

丸亀市消防団第1分団(嶋本進団長)は九月十七日、高松市生島町の県消防学校で開かれた県消防操法大会に出場、準優勝を果たしました。

大会は消防団員の消防技術の向上と士気の高揚などを図るもので、県内十市町の代表消防団十チームが参加。丸亀市代表の第1分団はポンプ車の部に出場しました。選手たちは初期消火活動のスピードと安全性、正確さなどを競いました。

## フラダンスの プレゼント



なごやかな雰囲気敬老会

敬老の日を二日繰りあげて九月十六日に長寿のお祝いが城北小学校体育館で開催されました。昨年より二十名多くなりました。祝金や記念品が贈られました。アトラクションの珍しいフラダンスやハーモニカ演奏に、盛んな拍手がわきみんので楽しみました。

### 長寿のお祝い

#### 本年度該当者の内訳

総数	一〇九四名
七十五歳	九二名
八十歳	八四名
九十歳以上	一〇五名
七十七歳(喜寿)	九六名
八十八歳(米寿)	三五名
九十九歳以上	一〇名

## 88クリーンウォーク四国



ああ、さわやか

毎年八月は「道路のふれあい月間」として四国内で一斉に清掃活動が実施されます。今年も八月八日の早朝、四十名が参加、労災病院西門前を出発、南へ向かって国道へ。ごみの大半はビンや缶、ペットボトルで「ポイ捨て」だと思われず。一人ひとりがマナーを守って、きれいで安全な道を次の世代に残すためにもこの輪が広がって欲しいと思います。(環境部)

## 神話と伝説の高千穂へ

### 「コミュニティ研修旅行

七月七日の城北コミュニティ研修旅行は、台風三号を心配しながらの出発でしたが無事九州へ。原尻の滝、岡城址を見学後、高千穂に着きました。高原の涼風の中、夜神楽を見物。私達の遠い先祖を見たような思いがしました。

翌朝通学途中の子供達から「おはよう」と声をかけられ、町中で歓迎してくれているような心地よさを感じました。その後高千穂へ。讃岐にはない水の豊かさに驚きもつとゆつくりしたい気持ちを押さえて、歴史資料館や天の岩戸神社を回り、やまなみハイウエーを夢心地で帰途に着きました。

### 紫蝶

八幡浜白杵船酔い人に酔い原尻の滝は日本のナイアガラ  
荒城の月の舞台は岡城址  
夜神楽に今も息づく神の国  
原点に戻り高千穂峡のぞく  
天の岩戸ありて神話の中にいる

## 約六十人が参加

### 万緑の飯野山登山

六月十八日。梅雨晴れの好天気。万緑の飯野山登山は、老若男女六十有余人が参加して行われました。

飯野町の伊勢神社に、午前十時までに集合して受付。それが終わると随時出発です。勢いよく登っていく者もあれば、息切れをしながらゆっくりと進んでいく中高年の方たち、みんな和気藹藹で登山を楽しんでいます。

無事頂上に到着。丸亀平野と瀬戸の海の展望はまた格別でした。昼食は用意したお弁当に舌鼓を打ち、それが終わると賑やかにビンゴゲームを楽しみました。そして午後三時頃後片付けをして下山。思っ出に残る一日でした。

(体育部)



楽しい登山

八月二十九日、ひまわりセンターの四階の広い会場で、健康教室を行いました。講師は健康運動指導士の渡里美佳先生。まず、二人組になってマッサージ。ゴルフボールも上手に使ってつぼを刺激。いすにすわって肩こり・膝関節症・腰痛予防の体操。音楽に合わせて軽運動。バランスボールを使った運動とリラックスした雰囲気の中、盛りだくさんの内容。自分のできる範囲で無理のないように。また、毎日続けて筋力をつけること。一カ月も続けると効果は確実にでることなど教わりました。

(保健部会)



脇腹スッキリ

## 自分のできる範囲で

八月二十三日、城北小学校の体育館に小学校低学年までの子供とお母さん親子六十三名が集まり、ゲームなどとして遊びました。

ハンカチ落とし、ボール送り競争、くつ飛ばし、大縄飛びなど。特にハンカチ落としは、子供たちに経験がなく、十人ぐらいずつのグループに分かれ、お母さんも指導で始めました。すぐうまくできるようになり、おもしろいと言って盛り上がりました。ボール送り競争は、お母さんチームと子供チームに分かれてお母さんも本気で競いました。予定の時間もあつという間の楽しいひとときでした。

(城北母子愛育班)

## お母さんも遊んだ親子遊び



大綱とびでピョン

## 学園の現場から

### ペルーの踊り

城北幼稚園長

俣野 豊子

城北幼稚園には、南米のペルーから来た子どもたちが数人います。文化や言葉の違う国での生活は、親子とも毎日不安がいっぱいだと思われまます。

私達職員はこうした不安を少しでもやわらげて、楽しい幼稚園生活を送れるようにと何度も話し合いました。幸い婆婆羅まつりもあるのです。踊りの上手なペルーのお母さんに情熱的な「フェステッフォー」というペルーの踊りを教えてもらっては……。保護者の方も賛同してくれ、踊りの練習やらそして衣裳作りなど

話もはずみ、たちまち大きな輪ができて、それが動き始めました。

こうしてみんなの気持ち一つになって、やがて参加した婆婆羅まつりは親子がいっしょになって元気いっぱい踊りすばらしい成果を上げることができました。

これからも「温かいなかまづくり」を目指して努力していこうと思います。



元気いっぱいの園児ら

## 災害一口メモ

### 防災マップを身近に

「丸亀市防災マップ」が各家庭に配布されました。つづいて「わが家の防災対策ブック」も県から配布されました。いざという時にどうするか避難場所等を家族でよく話し合ひましょう。

災害はおきてからではまにあいません。いつも心の準備を。

10月		備考
1日(日)	「ともしび」45号(広報部)	
1日(日)	「こころ」14号(人権部)	
1日(日)	運動会(城北幼)	
3日(火)~4日(水)	前期期末懇談会(城北小)	
5日(木)	健康教室(保健部)	
6日(金)	前期終業式(城北幼、小、東中)	
6日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
8日(日)	第10回ほくほくふれあいまつり	
10日(火)	後期始業式(城北幼、小、東中)	
10日(火)	緑道公園一斉清掃(城北幼、小、12年生)(環境部)	
12日(木)	小学校陸上記録会	
13日(金)	秋の遠足(城北小1~5年)	
13日(金)	おまつりパレード(平山保)	
16日(月)	みんなで遊ぼう会(城北幼)	未就園児
17日(火)	親子ふれあい遠足(土居保)	
19日(木)~20日(金)	修学旅行(6年生)	
20日(金)	秋季遠足(東中)	
23日(月)	市教育文化祭音楽会(城北幼5歳児出場)アイレックス	
26日(木)	おとしよりとスポーツ交流(土居保)	
28日(木)~29日(土)	園内作品展(平山保)	
27日(金)	就学児健康診断(城北小)	
29日(日)	日曜参観・チャリティーバザー(城北小)	
下旬	健康相談(保健部)	土居町一丁目
	誕生日花鉢プレゼント(10・11・12月福祉部)	70歳以上独居者
11月		備考
1日(木)~2日(火)	19年度入園願書受付開始(城北幼)	
5日(日)	親子ハゼ釣り大会(環境部)	
10日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
19日(日)	ふれあいコンサート(城北小)	
19日(日)	第4回満濃池植樹(環境部)	
26日(日)	遊戯会(城北幼)	
29日(水)	城北ゴミ0作戦(城北小)	
	健康相談(保健部)	土居町3丁目
	バランス料理教室(保健部)	
	ソフトバレーボール大会(体育部)	
12月		備考
1日(金)	すくすくクラブ(保健部)	城北コミュニティセンター
2日(土)	生活発表会(平山保)	
3日(日)	さわやかロード(環境部)	
13日(水)	持久走大会(城北小)	
19日(火)~21日(木)	懇談会(東中)	
22日(金)	クリスマス会(土居保、平山保)	
23日(土)	クリスマス会(城北幼)	
25日(月)	冬期休業開始(城北幼、小、東中)	
下旬	健康相談(保健部)	土居町2丁目
	チャリティーバザー(福祉ママ)	

\*行事は変更になることがあります。

行事カレンダー (10月~12月)

お元気ですか



絵 村上 恵美  
文 大川 俊夫

わらへうたの風景

赤とんぼ

一タやけ小やけの 赤とんぼ  
負われて 見たのは  
いつの日か

二山の畑の 桑の実を  
小籠に 摘んだは  
まぼろし

この歌は兵庫県龍野(京極の殿様はここから丸亀へ来られた)出身の三木露風が、幼い頃の楽しかった思い出の数かずを、思い浮かべて描いたものに山田耕作が作曲して、大正二年に発表されました。以来子ども達に永く愛唱されて

てきました。

龍野市では夕方六時になると、山の上から全市にこのメロディが放送されています。とんぼやせみは子ども達にとっては、ほんとうに身近な友達で、夏休みの宿題といえ、男の子はきまって「昆虫採集」でしたネ。鬼やんま、ぎんやんま、しょうじょう、しおから、糸、おはぐるなど紙箱に並べ、虫ピンで止めて得意になって提出しました。広っぱに集まって糸の両端に小石を結びつけ、それを大

空に投げ上げて「とんぼつり」

したのも懐かしい。夏から秋。稲穂が実る丁度この頃、体を赤くした「なつあかね」が群れをなしてやってきます。もうすっかり秋ですネ。

川柳 めいりん

ひとりよがり

わら帽子股にはさんで投票所  
どこみても年令オーバー求人紙

倫児

ブレイキの掛からぬ旅の独り酒  
甲子園まるばん私同期生

高木 明美

庭の草じゃけんにしても居座られ  
受話器からくる爽やかな

ありがとう

竹森 桂子

古里の山のみかんが来いという  
着ぶくれてゆがんで

母の荷が届く

あとがき

暑かった夏休みも終わり、夏バテした体に早く元氣を取り戻そうと思いませんか。

私はコミュニティで始めた太極拳も早六年になりお陰で健康で仕事や家事を頑張っています。太極拳の奥の深さも少しずつ分かって来ました。

(皆本)